

カネカ 熱伝導率 0.020W/m・K の押出法発泡ポリスチレンフォーム断熱材を開発
 —商品名「カネライトフォームα」 来春に販売開始予定—

株式会社カネカ（本社：大阪市、社長：角倉 護）は、熱伝導率 0.020W/m・K を有する押出法ポリスチレンフォーム断熱材*1 カネライトフォームα（アルファ）を開発しました。2018年春に販売を開始する予定です。

カネライトフォームαは、断熱性能を決める熱移動の三要素（輻射・伝導・対流）の輻射と伝導に着目、高断熱性発泡剤の高濃度分散技術など独自技術で熱移動を抑制し、従来のカネライトフォームスーパーE-III（熱伝導率 0.028W/m・K）と比較して約 30%、これまでの自社最高性能であるカネライトフォーム FX（熱伝導率 0.022W/m・K）と比較して更に約 10%断熱性能を向上*2 させました。

カネライトフォームαによって、2020年に義務化が予定されている新築住宅における省エネルギー基準*3やネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）*4基準、2020年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会（HEAT20）*5の水準を、断熱材の厚みを大幅に増やすことなく達成させることができます。

*1 JIS A 9521「建築用断熱材」で規定される。

*2 下記、主な性能比較表を参照。

*3 「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」に規定された建築物のエネルギー消費性能基準。

*4 高断熱化、高効率な省エネルギー設備、および再生可能エネルギーの使用により年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロまたはマイナスの住宅にするための基準。

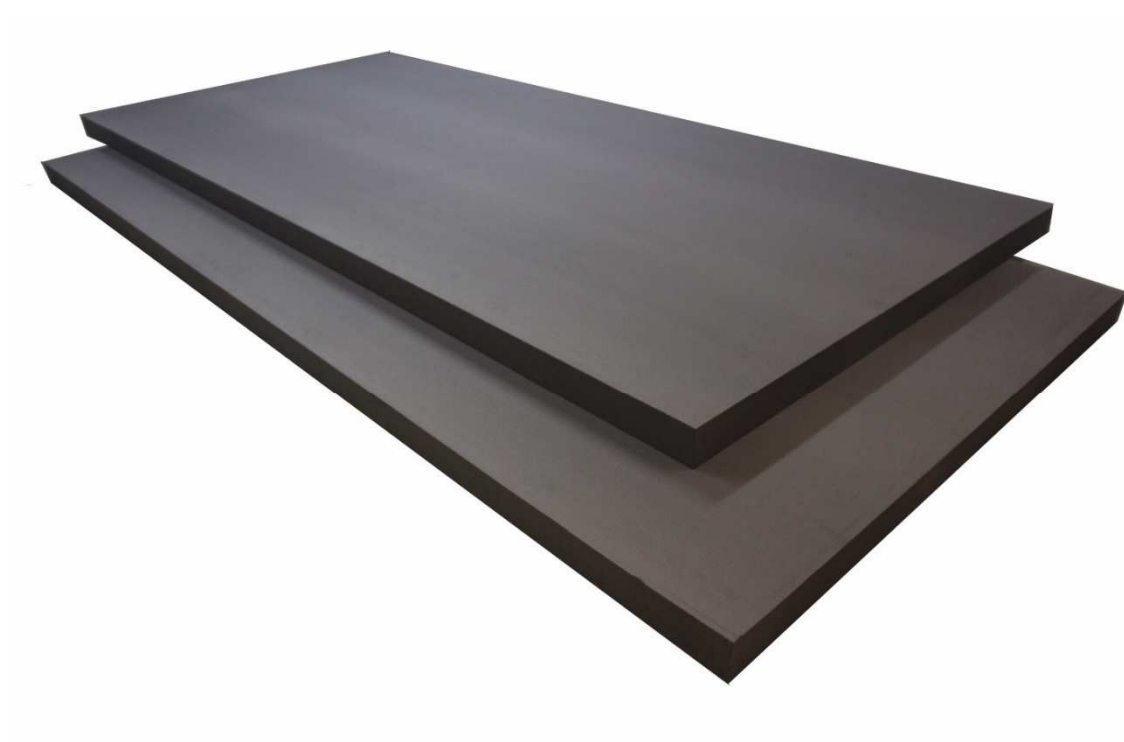
*5 建築、設備、創エネがバランスよく調和した住宅の断熱性能の水準を研究発表した委員会で、ZEHを超える断熱性能を提案。

カネライトフォーム従来グレードとの主な性能比較表

特性項目	α	FX	スーパーE-III	試験法
密度 (kg/m ³)	25 以上	25 以上	25 以上	JIS A 9521
熱伝導率 (W/m・K)	0.020 以下	0.022 以下	0.028 以下	
圧縮強さ (N/cm ²)	20 以上	20 以上	20 以上	

※カネライトフォームは、株式会社カネカの登録商標です。

以 上



カネライトフォーム® α 製品写真